

議 事 録

公開・一部公開・非公開			部 分 非公開 理 由		
			文書管理責任者	保存期間	30 () ・ 10 ・ 5 ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和4年12月16日
部長	課長	課長補佐	係長	係員	記録者所属 市民生活部生活環境課環境対策係
					職・氏名 主任 田中 洋城 印

会議等の名称	令和4年度 東御市環境審議会委嘱式及び 第1回 東御市環境審議会	開催日時	12月15日 午後1時30分～午後2時40分
		場 所	勤労者会館2階 大会議室
主催者(事務局)	東御市 市民生活部 生活環境課	司会者	岩下生活環境課長 (審議事項については会長)
出席者	【委員】 宮原 則子、新田 詔三、射手 誠司、佐藤 芳明、山崎 勝年、出浦 一、荻原 猛、 関 昌子、白倉 淳 【事務局】 花岡 利夫、小松 信子、岩下 雄司、唐澤 真崇、田中 洋城、大村 健太		
欠席者	渡辺 明一、成山 喜枝、後藤 通子、大坂 徳男、土屋 康二、比田井 文子		

議 題	(議題) ・ 環境審議会委員の委嘱 ・ 第2次東御市地球温暖化対策地域推進計画の見直しについて (諮問) ・ " (審議)	(配布資料) ・ 別添のとおり
決定事項	なし	
確認・検討事項	・ 施策における二酸化炭素削減量が数字で表せられないものについて精査し、表示方法の工夫など検討する。 ・ 森林整備などに関する施策の充実や追加について所管課と協議し検討する。 ・ 2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにする核心を突く施策を検討する。	
次回への検討事項	上記のとおり	
次回開催	(日時) 令和5年2月中旬頃	(場所) 未定

様式第4号（第21条関係）

討議内容及び経過	(発言者名)	
1 開会	事務局（岩下）	（開会）
2 委嘱書の交付		（花岡市長から委嘱予定者へ委嘱書を手渡し）
3 市長あいさつ	花岡市長	（市長あいさつ）
4 役員選出		（会長に宮原則子さん、副会長に山崎勝年さんが委員の承認により選出）
5 諮問	花岡市長	（花岡市長が諮問書を読み上げ、宮原会長へ手渡し）
6 審議事項	宮原会長	それでは、先ほど受けました諮問に対する審議に移ります。
		（1）第2次東御市地球温暖化対策地域推進本計画の見直しについて、
		事務局より説明をお願いします。
	事務局（田中）	（別添資料に沿って改定概要を説明）
	宮原会長	ただいまの説明を受けてご意見がある方はいるか。
	宮原会長	PPA事業による太陽光パネル等の設置という施策が新たに追加されるとのこ
		とであるが、どういった施策か説明を願う。
	事務局（唐澤）	改定素案の64ページにPPA事業について記載しております。
		PPA事業とは、電力販売契約の略で、施設所有者が提供する敷地や屋根など
		のスペースに太陽光発電設備の所有、管理を行う会社（PPA事業者）が設置
		した太陽光発電設備で発電された電力をその施設の電力使用者へ有償提供
		する仕組みです。要するに一般自宅の屋根を貸し、無償で太陽光パネルを
		設置してもらい、再生可能エネルギーを増やすという事業です。
	新田委員	PPA事業については市が行う事業であるか。
	事務局（唐澤）	PPA事業などを行う際に、国の補助事業があり、そういった補助金を活用し
		た設置を考えています。市が設置するのか、新たに設立する会社が設置する
		のかは未定ですが、市が関わりながら設置することを予定しています。
	新田委員	補助金に通ってはじめて行える事業か。
	事務局（唐澤）	補助金があると、その後の資金回収が円滑に行えますが、市が単独で行う
		事業ではなく、補助金を使い事業者と一緒にやっていくことを想定してい
		ます。国に計画を提出し、採択されてから事業に着手します。
	荻原委員	飯田市での同様のPPA事業を行っており、飯田市は広報活動にも力を入れて
		いる。個々でやるのではなく、市がやって、広報をすればいいと思う。
	新田委員	新施策の追加の中で、PPA事業による太陽光パネル等の設置以外に、公共施
		設の駐車場や建物の壁面への設置などを行わないと目標達成は厳しい。
	事務局（田中）	公共施設等への太陽光パネル設置については現計画に記載があります。
		公共施設の更新や建て替えなどの際に、積極的に導入していくこととしてい
		ます。

討議内容及び経過	(発言者名)	
	新田委員	ぜひお願いしたい。
	事務局（唐澤）	補足ですが、PPA事業に関しては先般開催した自治推進委員会でご案内し、PPA事業を推進したいというお声があれば手を挙げてほしいとお願いしました。PPA事業に限らず、補助金を活用して自分で乗せるなど、個々の状況に応じて行えるよう広報していきたいと思います。
	佐藤委員	2013年度比50%削減という目標を掲げているが、達成可能であるのか。
	事務局（唐澤）	非常に難しい削減量ですが、努力して達成させるという目標です。
	佐藤委員	市報のペーパーレス化とあるが、既に行っていると思うがどうか。
	事務局（唐澤）	ホームページには現在、データを掲載しています。紙でお配りしている数を徐々に減らしていくという施策です。
	佐藤委員	オンラインの相談について、市役所まで来る程度でどのくらいガソリンが減らせるか疑問がある。
	事務局（唐澤）	施策の中には、二酸化炭素を何トン減らせるか算出できないものがあります。
	佐藤委員	数値的なものを示してほしい。
	事務局（唐澤）	承知しました。精査します。
	荻原委員	数字で表せないものを計画に載せた方が良いのか疑問である。
	事務局（唐澤）	数字で表せるものだけを載せた方が分かりやすいかと思いますが、数字に表すことができない取り組みも行っていく必要があると考えています。
	荻原委員	数値で表せるものと表せられないものを分けて載せた方が良い。
	事務局（唐澤）	検討します。
	宮原会長	新しい施策のオンライン相談は何を想定しているのか。
	事務局（田中）	オンライン相談については、人権同和政策課が所管であり、よろず相談をオンライン相談にするというものです。弁護士が東御市に来なくても実施することができるようになり、ガソリン等の削減により二酸化炭素排出量の削減に繋がると考えています。
	射手委員	新しい施策にマイナンバーカードの普及とあるが、現在の普及率はどうか。
	事務局（小松）	令和4年12月4日現在で約54%です。
	出浦委員	森林組合として里山・森林の保全と活用とあり、間伐等の管理を行い健全な林業や皆伐後の植林などで協力したいと考える。

討議内容及び経過	(発言者名)	
	宮原会長	地球温暖化に効果があるものとして、再生可能エネルギーによる発電に次いで森林整備がある。森林整備に関しても施策を充実できればいい。
	荻原委員	森林税の有効活用などはどうか。
	事務局（唐澤）	所管課と検討します。
	関委員	ペーパーレスで二酸化炭素排出量が削減できるため、市報だけではなく、他にもペーパーレスできることを周知してもらいたい。
	事務局（田中）	地球温暖化対策は何をすればいいかわからない市民や事業者の方がいら
		っしゃると思います。そういった方にも計画策定後にお示ししたいと思います。
		ます。
	白倉委員	削減量が表せられないものは市民の啓発などで、それはあっても良いと思
		う。ただ、やるだけで結果的に二酸化炭素が削減できなければ意味がない。
		2019年度までの削減量は、第1次計画の結果であるか。
	事務局（田中）	基準年の排出量から現状2019年度の排出量の差分です。第1次計画におけ
		る削減量も含まれているという認識です。
	白倉委員	算出方法を今回変えたということで、排出量が変わっており、施策の目標
		も変わっているのか。
	事務局（田中）	施策の目標値については上方修正を原則としています。
	白倉委員	2050年までにゼロにするには核心を突いていく必要があり、検討してほしい。
		い。
	事務局（田中）	検討します。
	宮原会長	他に意見がある方はいるか。
		なければ本日の審議は終了する。
7 その他	事務局（田中）	（報酬支払について案内）
		次回の審議会は来年2月中旬から下旬にかけてを予定しています。
	事務局（岩下）	今日配布した資料について、パブリックコメントに向け、数値の変更等が生
		じた場合は、資料郵送にてご説明いたします。
8 開会	事務局（岩下）	（開会）